

④ 学校評価

| 重点取組分野              | 令和 4 年度   |   | 総括 |
|---------------------|---|---|----|
|                     | 具体的取組   | 自己評価結果  |    |
| 授業改善                | <p>①授業評価を生かして授業改善に努めるとともに、教材の探求や組み立ての工夫をし、分かる授業を行います。</p> <p>②少人数授業や、チームティーチングによる授業を生かして、「個に応じた指導」を充実させるとともに、指導と評価の一体化を図り、生徒の学習改善を充実させます。</p> <p>③コミュニケーションを大切にし、学びやすい環境を整え、主体的に学習を深められるようにします。</p> | <p>①生徒による自己評価を行い、授業改善に努めることができた。また、ICTを使用するなどして、わかる授業を実践できた。今後はさらに単元ごとに評価の機会を設けるようにと努めたい。</p> <p>②様々な機会を効果的に使い、「個に応じた指導」を行うことができた。指導と評価の一体化に努めた。</p> <p>③グループ学習や、学び合いの機会を多く設け、主体的に学習を深められるようにした。</p>                        | B  |
| 道徳教育                | <p>①「道徳の授業」を要として学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育を充実させます。</p> <p>②全生徒が「人権作文」を書くことを通じて、人権尊重の重要性・必要性について理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身に付けさせます。</p> <p>③学年職員全員でローテーションしての授業を行い、道徳の授業力向上を目指します。</p>                             | <p>①様々な場面で道徳教育を実践できた。</p> <p>②夏休みの課題として人権作文に積極的に取り組むことができた。</p> <p>③予定が立てられる範囲で実施することができた。今後計画的に進めていきたい。</p>  | B  |
| 健康教育                | <p>①運動をするだけでなく様々な視点からスポーツに親しむことにより、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成します。</p> <p>②手洗いや正しいマスクの着用、身の回りの清潔など、感染予防の基本を意識させ、心身の健やかな成長のために、基本的な生活習慣を改善しようとする態度を育てます。</p>                                   | <p>①体育の授業や部活動、体育祭等を通じて、生涯にわたり豊かなライフスタイルを実現するために、運動やスポーツに親しむことの大切さを伝えることができた。</p> <p>②行事の事前指導として感染予防行動の意識付けをしっかりとこなした。睡眠やネットとの付き合い方について、保健指導や学校保健委員会できりあげ、自分の生活習慣の課題に気付かせることができた。</p>  | B  |
| 自分づくり教育<br>(キャリア教育) | <p>①キャリア教育を3年間継続的に、職業講話や職場体験など、地域を通して学ぶ機会を積極的に設ける。他者との関わりの中で自分の思いを表現しながら一人ひとりが自己有用感を高められるようにします。</p> <p>②「自分づくりパスポート」を活用し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして、子ども自身の変容や成長を自己評価できるようにします。</p>              | <p>①感染症等の課題がある中、職場体験等を実施することができた。調べ学習の発表を通して、一人ひとりが今後のキャリアを考えることができた。②「自分づくりパスポート」では、学期末や行事等の振り返りを見返して、自分の活動や考えについて確認し、今後に生かしていくための課題をつかむことができた。</p>  | B  |
| いじめへの対応             | <p>①教職員と生徒や生徒同士の信頼関係を構築し、互いに認め合う人間関係作りを進めることなどにより、すべての教育活動を通していじめが起きにくい風土をつくります。</p> <p>②生徒理解に努めるとともに、教育相談やアンケートを実施することで早期発見に努めます。</p> <p>③情報を素早く共有し、いじめ防止対策委員会で組織的に迅速に対応します。</p>                   | <p>①日頃から職員間や生徒とのコミュニケーションを大切にする中で、互いに信頼関係を構築することができた。道徳や行事等の時間を通して、互いに認め合うことや、仲間を大切に想う心を育むことができた。</p> <p>②計画的に教育相談やアンケートを実施し、生徒一人ひとりの変化を把握するように努めることができた。</p> <p>③定期的にいじめ防止対策委員会を開催し、いじめの早期発見および早期対応を目指して組織として動くことができた。</p> | A  |
| 人材育成・<br>組織運営(働き方)  | <p>①メンターチームを組織し、定期的に研修を行い、教員の育成を図ります。また、メンターチームの授業を中心に授業参観をし、学習指導と生徒指導等の実践力を高めます。</p> <p>②主任会や各会議などでの情報交換や意見交換を充実させます。</p> <p>③事務の効率化や情報の共有化を図るとともに、全職員の組織的な働き方改革につなげます。</p>                        | <p>①長期休業前に、学期ごとの振り返りを行い、困り感等を共有し、課題解決に向けての振り返りができた。また、年次研の校内研究授業を実施し、授業改善に努めた。今後はさらなる指導者の開拓が必要である。</p> <p>②校長が先頭となり、毎朝の情報共有から主任会・各会議において、報告・連絡・相談を大切に早期に課題を共有することができた。</p> <p>③情報の共有化を図ることによって、全職員が組織的に動くことができた。</p>        | B  |
| 地域学校協働活動            | <p>①地域コーディネーターが運営する地域学校協働本部を中心に、学習支援ボランティアを募り、定期試験時の学習支援事業を実施します。</p> <p>②地域と協働で実施する活動を企画し、生徒が地域に関心をもち、豊かな人間関係を体験する機会をつくります。</p> <p>③主任児童委員等との連携を図り、情報交換を行い、不登校・いじめ・非行防止に努めます。</p>                  | <p>①地域コーディネーターが運営する地域学校協働本部の方々のご協力で、定期試験前の学習支援事業を実施できた。</p> <p>②今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、地域と協働で実施する活動の企画・実施をすることができなかったことが残念である。</p> <p>③主任児童委員や地域の機関と連携を図り、ケース会議を開くなどの協力をいただくことができた。</p>                                       | B  |
| 児童生徒指導              | <p>①教職員が率先して挨拶を行い、生徒が自ら挨拶できるように指導します。</p> <p>②報告連絡相談の徹底と情報の共有を図り、迅速な組織対応を心がけます。</p> <p>③生徒の自治活動を大切にし豊かな人間関係が作れるように取り組むとともに、生徒や保護者が相談しやすい環境をつくります。</p>   | <p>①富岡東中学校として挨拶を大切にすることができた。今後は、さらに自ら進んで挨拶する心を育てるようにしていきたい。</p> <p>②報告・連絡・相談の徹底と情報の共有を図り、迅速な組織対応を行うことができた。</p> <p>③朝会の企画・運営や募金活動などの生徒会活動が活発に行われた。また、教育相談を定期的実施することができた。</p>   | A  |
| 特別支援教育              | <p>①さまざまな課題を抱えている生徒の状況を把握し、適切な支援と配慮が行える環境を整え、全職員で組織的に対応します。</p> <p>②全職員で合理的配慮の観点を共有し、効果的な支援方法の工夫・改善に努めます。</p> <p>③校内ハートフルームを有効に活用し、誰もが安心して登校できる体制を整えます。</p>   | <p>①利用希望の生徒に担任や学年から声をかけて、支援へとつながることができた。来年度も時間割に特別支援担当を配置したい。</p> <p>②本校の特別支援教育の実態や校内ハートフルームの趣旨が教職員に十分に理解されていない状況があった。理解を促し、場所や支援方法を工夫していきたい。</p> <p>③今まで不登校だった生徒が登校できるようになったり、登校できるが教室には行けない生徒の「居場所」にすることができた。</p>         | A  |